

## 情報セキュリティインシデントの発生について

令和5年5月16日  
沖縄県立看護大学

この度、本学の学生1名の大学メールアドレス及びパスワードが詐取され、Microsoft365のサービスを悪用し迷惑メールが送信される事案が発生しました。既に当該学生のメールアドレスのパスワードは変更しており、変更後の不正アクセスは確認されていません。このような事案が発生し、関係者の皆様に多大なご迷惑をお掛けすることとなり、深くお詫び申し上げます。今回の事案を重く受け止め、メールアドレス及びパスワードの厳重な取扱いを徹底するとともに、再発防止措置を講じてまいります。

### <事故の概要>

学生1名のMicrosoft365アカウントに不正アクセスがあり、2022年12月6日～2023年3月8日までの間に、当該学生のメールアドレスから12,941件の迷惑メールが不特定多数の宛先に送信されました。迷惑メールの多くは外国語で海外サイトへのリンクが張られたもので、Microsoft365のメール送信サーバへ直接アクセスすることで行われた可能性が高いと思われます。

### <情報漏洩の可能性>

現在までに、上記以外のメールアドレスやアカウントの悪用等に関する事実は確認されていません。

#### ○漏洩した可能性のある情報

当該アカウントのメールボックス内のデータ（メールアドレス、氏名、メール本文、添付ファイル）

学内関係者宛て・・・330件

大学部外者宛て・・・139件

#### ○当該アカウントから送信された迷惑メール件数・・・12,941件

### <再発防止策>

教職員及び学生への情報リテラシー研修を実施するとともに、セキュリティの強化など再発防止策を講じてまいります。